

「第6回
であい展」
&
瀬戸・寿
「夏まつり」



今年の「であい展」は8月11日(日)から16日(金)まで開催した。スタートは平成20年の3月10日から5日間、「瀬戸会館サークル活動展」として当館で活動する各種団体やサークルのようすを作品や写真で紹介する場を設けたことに始まる。

まず8月6日に展示用パネルを公民館から拝借して瀬戸会館に搬入、会場づくり。翌日から展示作業が続く。今年も東田保育園、泉川保育園、瀬戸児童館のほかに泉川小、中学校のご協力をいただいて習字や絵画などの作品が届く。各サークルの皆さんの手をお借りして展示完了。

瀬戸・寿連合自治会の皆さんも8月16日(金)の「夏まつり」に向けて、8日には盆踊りの櫓と門入口のパイプの組み立て作業に汗をかく。売店用のテント張り、万国旗や照明の取り付けなど日を追って仕事は多い。16日の夏まつり当日、スピーカーから流れる音楽と太鼓の音に誘われて、陽が沈むにつれて住民の姿がふえてくる。

いよいよ連合自治会長盛川さんのあいさつで幕を開け、盆踊りが始まる。気がつくや愛媛新聞社などからの取材者の姿も見える。マイクを通して曲の紹介や進行をしている可愛い声の主は、小学生原優奈さん。踊りはにぎやかな河内音頭や炭坑節などのほか、地域に伝わる貴重な伝統文化の「しっし踊り」が続く。この踊りは静かで力強い太鼓のリズムだけで踊り、先祖を供養するものと言われる。

盆踊りの合間に館内の「であい展」の会場を訪れる人も多い。なかでも一番の人気は押し花教室の実習コーナー。大人も子どもも自分の作品作りに真剣で、時が経つのを忘れたかのよう。館の内も外も楽しい時間がながれていた。

瀬戸会館だより
平成25年9月号
新居浜市瀬戸会館
〒792-0821
新居浜市瀬戸町7-30
E-mail
seto@city.niijima.
ehime.jp
TEL 0897
41-5859
(FAX 兼用)

9月公演
回転木馬
おはなし会

9月4日予定
10:00~11:00
瀬戸児童館



瀬戸・寿連合自治会からのお願いです。

住宅と健康に関するアンケートの実施について

9月当初に自治会各組長さんが配付・回収をいたします。

今回の調査対象は、泉川校区の全世帯になります。1世帯最大で2名の方の協力をお願いします。

調査内容は、お住まいのこと、ふだんの活動について、また、あなたの健康についてなどです。

尚、希望者には後日活動量の調査もあります。(希望者には活動量計を配布いたします。)

主催 新居浜市 泉川まちづくり協議会 泉川連合自治会
ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

太鼓教室生募集します。

古くから代々伝えられています地元の踊り「しっし踊」の奏者、太鼓教室を開講したいと思います。

「和太鼓を見たことも触ったこともないよ!」という**未経験者大歓迎**です。

小学生から高齢者まで男性、女性問わず申し込みをいただいた方には後ほど詳細を連絡いたします。

日時 10月から 19:00~

場所 瀬戸会館

申込先は、瀬戸会館 41-5859

人権あらかると

結婚にまつわる2件の出来事

朴君愛（ぱく くね）

少し前に知人から「『帰化』はどういうこと？」という質問を受けた。彼女には聞きなれない言葉で、調べてもよくわからなかったという。尋ねた訳は、彼女の知人の息子さんが同級生と結婚しようということになり、相手の両親から「うちは、韓国籍から『帰化』をしたが、それでいいなら・・・」という話が出たらしい。前後して、兵庫県宝塚市の男性市議が、婚約相手だった女性が「祖父が在日韓国人」と告げると、婚約を破棄したことで、「差別意識に起因」しているとして女性が提訴したという新聞記事（毎日新聞2013年1月28日付）を見た。このことに関し、当該市議会では2013年3月議会で「人権感覚とモラル欠如の議員に対し厳正な対応を求める請願」を賛成多数で一部採択し、また当該議員に対し議員辞職勧告決議が賛成多数で可決されたという。

近年は、「本人同士がよければ」という親たち、そして「自分の人生のパートナーは自分が決める」という考えのもと—これは人権教育の成果であろう—で結婚していくカップルにも結構出会う。

多くの方は、人生あれこれ経験してから恋愛や結婚するのではない。若い世代にこそ、恋愛・結婚の「差別の壁」のくずし方を知り、自らの人生の道を狭めることのないようにしてほしい。・・・もちろん、人生はいつでもやり直せるが。

『であい』（全国人権教育研究協議会2013年5月号）より都合で一部割愛させていただきました。

朴君愛（ヒューマンライツ大阪 上席研究員）

今年もにぎやか 星原市

8月18日(日)、泉川の地にある星の宮神社で星原市が開かれた。今年は星原市実行委員会が主催して30回目を迎えたが、実は千二百年前、桓武天皇が京都に都を移した平安時代に始まったという歴史ある市だとか。

境内にはたくさんのテントが並び、社協泉川支部による衣類やバッグなどのチャリティーバザーもある。そのうち、冷たい飲み物やかき氷の売り場には列ができています。この日は照りつける暑さで、メロン、いちご、レモンなどの文字が目飛び込んでくる。

高く伸びた木々の下、深い緑の陰は広く、うちわ片手にしばし憩う。乳母車の周りには父母や爺ちゃん婆ちゃんが、また可愛い孫たちが介護用の車に乗る婆ちゃんを囲む。やがて「だーいすき♡泉川」と垂れ幕のあるヤグラの辺りがにぎやかになり、「間もなく餅投げが始まりまーす」とスピーカーからの声。餅が投げられるたびに歓声が湧き、餅を追う。

会場には新居浜のゆるキャラ「新居浜まちゆり」が初めて姿を見せて、大人気！横に並んで、次々とカメラに納まっていた。

9月の主な行事予定

11日・25日(水) — 移動図書館

11日(水) — 人権のつどい日

演題「防災・災害時の人権問題に関すること」講師 社会福祉士

永易 英寿さん

10日(火) — 消防訓練

きてみんかい
来観会

19日(木)
相談室

19:00~21:00

